

第46回 番組審議会議事録

1. 開催日時 令和元年8月7日 午後3時から
2. 開催場所 よこてイースト 会議室
3. 委員出席
委員総数 5名
出席委員数 5名
欠席委員 0名

出席委員	岡部 えり子	委員長
	佐々木 隆一	副委員長
	土田 百合子	委員
	菊地 清志	委員
	辻 正憲	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 5名

高橋 雅博	支援室長
小笠原 豊	放送局長/番組審議会事務局
木匠 一公	支援室長補佐
高橋 一親	支援室
細川 正実	営業部/番組審議会事務局

- (1) 8月課題審議 審議番組 増田まんが美術館リニューアルオープン記念特別番組
『The Future Start Today』
(令和元年5月1日 水曜日 午後1時～ 放送分)
- (2) その他

4. 審議事項

- (1) ①審議番組 増田まんが美術館リニューアルオープン記念特別番組
『The Future Start Today』について

【菊地委員】

- ・令和の最初の日と大きな期待が込められたまんが美術館リニューアルオープンで二重のお祝いの日
にぴったりの企画。
- ・特設スタジオと館内中継で臨場感が感じられる。
- ・進行の声のトーンの高さや、歯切れの良さでわくわく感が演出されていた。まんが家の先生は個性
的で話題が豊富。多少脱線しても、話に乗ったり聞き入ったりしていた。
進行のレベルの高さを感じた。
- ・BGMも早めで良かった。
- ・当初、来場者インタビューがあるとのことだったが、なかったのか？全国から集まっているのを聞
いてもらうことで市民にアピールできたのでは？

【土田委員】

- ・素晴らしい企画。特に矢口高雄先生を始め6人の漫画家のメッセージを流すことができたのがよか
ったのと、秋田県出身の漫画家が多いことも知ることができた。
- ・保存版として再度大切に放送していただきながら、これからも美術館をたくさんの方に見ていただ
けるように番組を通してPRしていただきたい。
- ・パーソナリティの佐藤陽さんの司会進行が良く非常に明るい番組となったと感じた。力量がため
される。
- ・最初に佐藤陽さんの紹介と、あと漫画家の先生方の紹介が欲しかった。途中で矢口先生がこれから
登場する方の紹介をしていたので、最初のところで紹介があればもう少しなごやかに話が進んだか
なと思った。
- ・曲を3個か4個くらいだだだどと流すのもいいが、やっぱり印象に残るようなセーラームーンなど
流していただければ、行ってみたいなど感じる。

【辻委員】

- ・楽しい番組でいい。我々の世代でいうとヤングおー!おー!のような、スタジオを飛び出して現場にい
るのが楽しい番組。
- ・臨場感、ノイズ、がやがやした雰囲気があってもいいと思う。
- ・それぞれのメッセージが個性があって楽しかった。
- ・どっかの女性の先生はまんが館の話全然しなくて、最初から最後まで自分の話で、結果たればの
話になって、陽ちゃんがぴったりなのよなんて聞いていて楽しいなと思った。

- ・市長（収録）のところで時間が止まってしまった。生の感じがなくなってしまった。
- ・曲がかかって、「あ、このまんがのタイトルなんだっけ？」曲目もいいけど、例えば、ドラゴンボールの主題歌〇〇さんの〇〇です」という表現の仕方もあったと思う。あわよくばもっと音楽をたくさん入れてもらえればよかった。音楽で子供の頃に戻れるのがまんが館ではできないラジオのいいところだと思う。
- ・ヤングおー!おー!世代に言わせると、やはり生の公開ものは楽しくて臨場感があって、どんな場所でやってるんだろうと想像するのは楽しかった。

【佐々木副委員長】

- ・送り盆の花火の協賛を川原で読むのを「いつ終わるんだろう」と思って聞いているのを思い出して、たくさん協賛がある場合は、「これからの10社は〜」「ここからの10社は〜」のように紹介した方が、聴いている方は安心するのではないか？
- ・内容・構成はよかった。
- ・ラジオはどこから人が聞き始めるかわからないので、途中途中で「只今まんが館からお送りしています」というのを挟んだ方がいい。また番組の始まりのときも目次みたいなものがあれば聴きやすい。
- ・陽さんはすごい上手。飽きない。聞き方、引きだし方もうまい。
- ・中継が細切れでもよかったのでは？カフェならカフェだけ、ギャラリーはギャラリーだけの方がよかったのでは？
- ・まんが家のプロフィールがなかったのは手落ちだったのでは？せめて代表作と出身地ぐらいは絶対必要。
- ・曲に関してはやかましいだけだと思った。なんでこんなもの使うんだろうと思った。まんがに関係あるんですか？
- ・原画を保存することになんの意味があるのか？デジタル化して保存することなどを番組の中で言ってもらえれば興味を持つひともいたのでは？

【岡部委員長】

- ・2時間の生放送、飽きることなく聴いていられた。
- ・陽さんの進行も非常に良かった。
- ・曲は非常に楽しかった。
- ・まんが家さんの紹介があればよかった。貴重なインタビューなので、原稿を用意してもらいたかった。
- ・この企画にどのくらいの時間を要したか知りたい。
- ・これは成功例だと思うので、ぜひ外に行って横手の状況をお伝えするのをやってほしい。

《会社側からの回答》

【放送局長 小笠原豊】

- ・当初、FMの単独で財団から提供をいただいて放送する予定でしたが、オープンイベントの予算の関係上2ヵ月前に飛んでしまい、直後にFM秋田との合同番組というお話もあったのですが、FM秋田でスポンサーがつかず、降りるということになったのが1か月前。

単独で回線を引き、協賛を集め最終的に放送することになった。

- ・番組内容について、ゲストの確定が当日でないといけないという状況だった。
全員のまんが家のプロフィールなどの原稿は事前に作成し渡していたが、進行にいつぱいいつぱいで失念してしまった。自己紹介も合わせてあった方がよかった。
- ・来場者インタビューについては、放送時 AKT のイベントの邪魔にならないようにするのと、来場者の通行の妨げにならないということがあったので断念した。
- ・BGM と言われていたものは、場面転換などで使われるジングルというもので
今回はまんが原作のアニメのものを組み合わせて作った。たしかに、これはなんのまんがのものかというのがあればよかったと思う。
- ・CM の件は今回 16 社だったのですが、〇社の提供というのがあったほうがいい。
- ・中継の時間が長かったというのがあったが、その時間でまんが家の先生と打ち合わせしていたので長めになった。
- ・原画の保存について、里中先生が原画を見ることによって番組内でおっしゃっていたのですが、印刷物と原画は違う。手法もわかる。これからまんが家を目指す人に刺激を受けてもらいたい。見てもらいたいということと話していた。FM 側からもこのようなことを発信できればよかった。
- ・今回は FM 始まって以来の苦労した番組、初めての手法での放送だった。通常であれば企画から半年くらいかかるところを二転三転して、一か月切ってからの再スタートになった。これを活かしてこれからも横手のにぎわいを伝えていきたい。

4. その他番組への意見

【佐々木委員】

- ・『芋の子汁大好きおばさん「さん」からのリクエスト』と言っていたが「さん」は必要なのか？

【小笠原局長】

- ・この番組はグーグーらじおなのですが、NHK でもそうなのですがラジオネームというのは固有名称なので敬称である「さん」をつけるとしている。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 令和元年 8 月 15 日

6. 次回審議番組

「ドライブ特番（仮）」

（10 月 4 日（金）午後 1 時～ 放送予定）

7. 備考 9 月、10 月、12 月は休会とし、次回は 1 月に開催予定。